

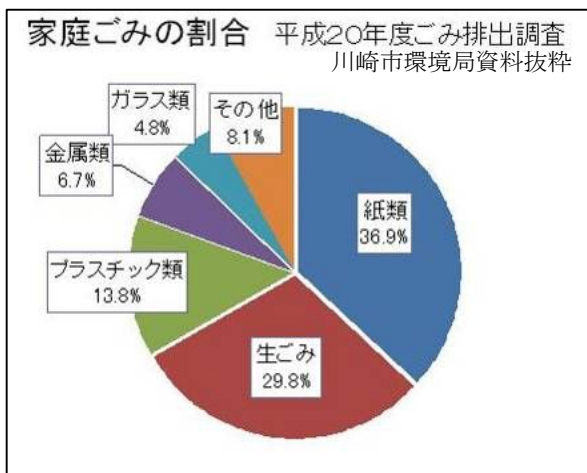
# 麻生区生ごみアンケート結果中間報告

2011.09.20 第3期麻生区区民会議環境・緑化部会

「地域の課題を、区民が主体となって発見し、その課題の解決に向けた取り組みを調査・審議する」ために平成18年に区民会議が設置されました。第2期区民会議で「誰もが身近にできるエコの取組」ということで「エコのまち麻生の推進・地産地消と生ごみリサイクル」が審議されました。第3期区民会議の環境緑化部会では、これを継承・発展させ「循環型のまち・生ごみリサイクル」をテーマにあげ調査・審議などを進めています。

地球規模での環境問題が進んでいる現在、地球の資源を大切に一人一人が環境に負荷をかけない生活をする必要があります。

家庭から出されるごみのうち紙類、プラスチック類は川崎市による分別回収が進みつつありますが、1/3を占める生ごみは一般ごみとして焼却処分されています。



参考) 川崎市では年間約33万トンの家庭系ごみを約157億円という費用をかけて処理しています。これは1人年間11,265円になります。

これを減らすことにより、一般ごみの回収、焼却にかかわるエネルギーやCO<sub>2</sub>や経費の削減になることは言うまでもありません。廃棄物の減量と言うに留まらず、一般ごみの中から生ごみがなくなることで、ごみ集積所のカラス被害も減り、美化にもつながります。生ごみを捨てる時に必要なレジ袋も不要となりマイバッグ持参者が増えるかもしれません。

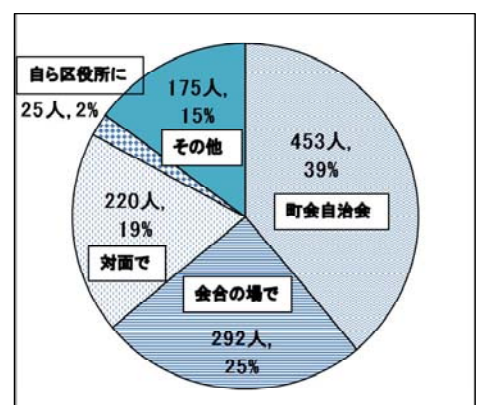
生ごみは微生物が分解して堆肥となります。堆肥で育った菌は土を活性化し、土壌菌がたくさんいる土で育った野菜は生命力をたくさん持っています。その野菜を食べてまた土にもどす。工夫次第で、土から生まれたものを土に還して資源の循環につなげることができます。これを体験する、小学校や保育園などでの取組も生まれてきています。また、お互いの堆肥化を相談しあうコミュニティも形成され、大量にモニターを募集して生ごみの堆肥化を進めた町ではガーデニングをする人が増えて街の緑化も進んだそうです。

2011年5月24日から7月末に、麻生区民の方々が生ごみについてどのように思っているかアンケート調査を行い、結果をまとめました。誰もが毎日出す生ごみを通して身近なエコに取り組めるよう、区民会議ではアンケートや区民会議フォーラムでのご意見をもとに審議を深め、モデル事業実施、提言へとつなげていきたいと思ひます。

- アンケート実施期間:2011/5/25~7/31
- 対象:麻生区在住者
- 回収:50グループ 1,165人(内記名者310名)

下記5つの方法でアンケートを実施しました。

アンケート参加者内訳	グループ	人数	全体に占める割合
区分1:町会自治会	19	453人	39%
区分2:活動団体の会合の場で実施	15	292人	25%
区分3:区役所ロビーやスーパージなどで対面実施	3	220人	19%
区分4:FAX、web、ポスト 区役所に提出分	3	25人	2%
区分5:委員からの依頼などその他	10	175人	15%
合計	50	1165人	100%



# 「麻生区生ごみアンケート」

平成 23 年 5 月  
第3期麻生区区民会議

ご家庭での生ごみの処理について、ご質問いたします。(今回のアンケートは職場や施設を除かせていただきました。)

該当する番号にしるし（○かしりか■）をしてください

## 【A】 1. 生ごみの減量について工夫していますか？【複数回答可】

- ① 工夫していない      ② 余分なものを買わない  
③ 余分に作らない、食べ残さないようにする      ④ エコクッキング（調理くずを少なく、皮まで食べる）  
⑤ 水切りや、野菜くずを干すなど      ⑥ その他[ 具体的に： ]

## 【A】 2. 生ごみをリサイクルしていますか？ または リサイクルしたことがありますか？

- ① したことがない      ② 今はしていないが、したことがある[ 方法： ]  
[今していない理由： ]  
③ 一部リサイクルし一部普通ごみの回収に出している      ④ 全てリサイクルし、回収には出していない

## 【A】 3. 家庭でできる生ごみリサイクルの方法としては前述行状のような堆肥化があります。生ごみの堆肥化を試みたいですか？ または堆肥化を続けるためには、どんな条件があればできそうですか？【2つまで可】

- ① 方法が簡単なら      ② 時間がかからなければ      ③ 場所があれば（集合住宅でも可能なら）  
④ 臭わないなら      ⑤ 費用がかからないなら      ⑥ リサイクルしてできた堆肥の行先があれば  
⑦ その他[ ]      ⑧ わからない  
⑨ 堆肥化（リサイクル）したくない[ 理由： ]

◆ありがとうございました。【A】 2. で③か④（リサイクルしている）と答えた方は以下【B】にもお答え下さい。

生ごみリサイクルしている方への設問です

## 【B】 1. あなたのしている生ごみリサイクルの方法は？【複数回答可】

- ① 庭に直接埋めている      ② 電動生ごみ処理機を使用      ③ コンポスト化容器を使用  
④ 密閉容器を使用      ⑤ ダンボールコンポストを使用      ⑥ その他[ ]

## 【B】 2. あなたのつくった生ごみ堆肥を回収してほしいですか？

- ① 使うので、回収不要      ② 完熟堆肥を回収して有効利用してほしい  
③ 電動処理機や密閉容器で処理したものを回収し、2次処理して完熟堆肥を作り有効利用してほしい

## 【B】 3. 生ごみリサイクルをしていて何かお困りのことはありますか？

- ① ある[ 具体的に： ]

◆生ごみについてのご意見やフォーラムへの希望などありましたら、裏面にお書きください。

◆アンケートの集計結果は広報、ホームページ、秋に行うフォーラムなどで発表します。

◆「生ごみフォーラム」についてお知らせが必要な方は、連絡先をお書き下さい。

(個人情報はお知らせのみに使用致します)

お名前 \_\_\_\_\_

FAX番号 \_\_\_\_\_

FAX を使用しない方はご住所 〒 \_\_\_\_\_

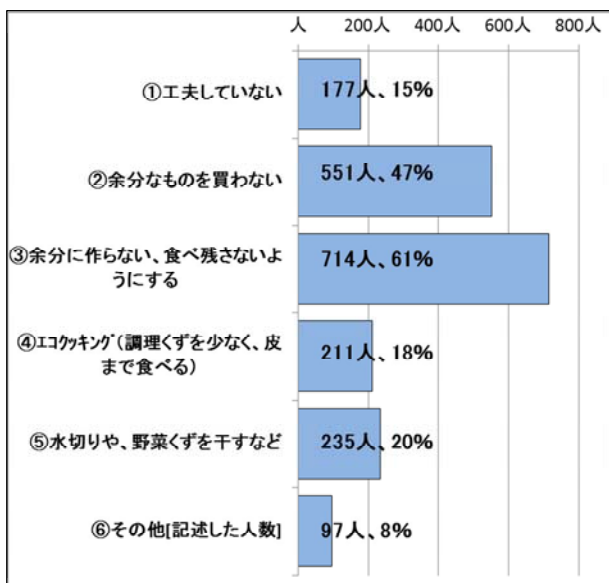
◆メールでの連絡をご希望される場合は「フォーラム通知依頼」という件名で 73kikaku@city.kawasaki.jp（企画課）に発信ください。

以下 設問ごとに見ていきます。

**【A】1. 生ごみの減量について工夫していますか？【複数回答可】**

※%算出は各回答人数/総回答者数

①工夫していない	177人	15%
②余分なものを買わない	551人	47%
③余分に作らない、食べ残さないようにする	714人	61%
④エコクッキング(調理くずを少なく、皮まで食べる)	211人	18%
⑤水切りや、野菜くずを干すなど	235人	20%
⑥その他[記述した人数]	97人	8%



**【その他 97 人の記述をみると】**

・土に埋める。・庭のコンポスト化容器。・堆肥と一緒にまぜて使う。・ダンボールコンポスト。・EM処理している。・畑にまく。・電動生ごみ処理機など「リサイクル(堆肥化している)」という工夫を書いた方が61人(5%)もいました。堆肥化も立派な減量の工夫で、回答選択肢の1つに取り上げるべきでした。

「冷蔵庫にあるものを見てメモして行き、それ以外は買わない。」など47%の方が「余分なものを買わない」工夫をしています。「余分に作らない、残さない」が61%と一番多く、「残り物は猫にあげる」という方もいました。

「くず野菜を出さない、皮をむく時は出来るだけ薄くむく。」という一方「放射能の影響があるので皮を厚めにむくようになった。」という方もいました。

235人が「水切りの工夫」をしていて、具体的に「新聞紙や紙に包んで捨てる。・ネット袋で水切りし

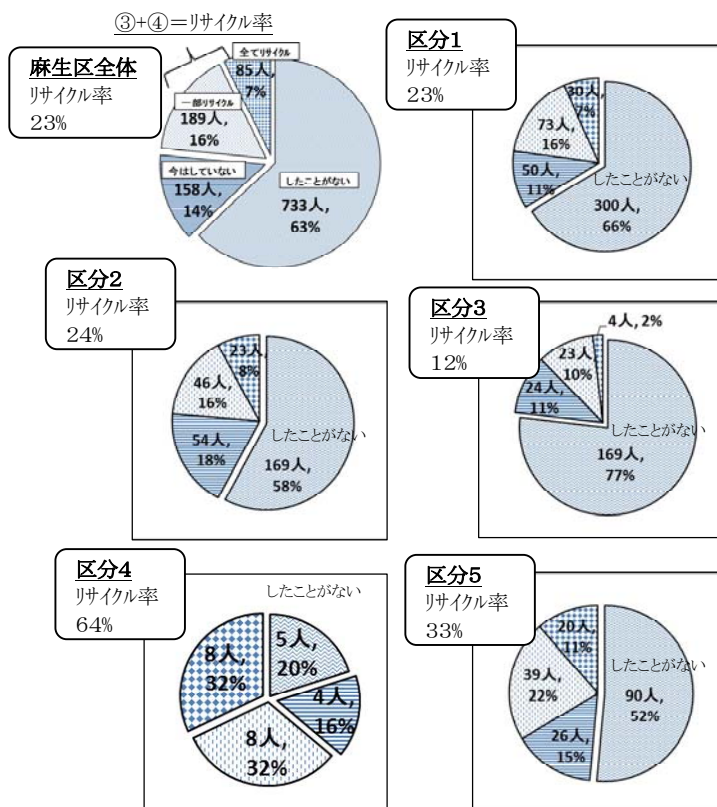
てから出す。・干して減量。・シンクのゴミ入れは水分を含むので使わず、古新聞で作った折箱の上で、野菜の皮をむいたりする。・雑草や切った小枝など干して出す。」と書かれていました。

減量ではありませんが、排水を汚さない工夫として、「お皿の汚れを新聞紙等でふきとる。」「スープの残りはぼろきれをビニール袋に入れてすわせる」がありました。

「生ごみなんて出さないよ。」「料理しなくなったし・・・」という方もおり、177人15%の方が工夫していないと答えられました。また、対面でのアンケート調査では、「ごみが出ない、興味ない」以外の方は自信をもって「もちろん、減量の工夫しているよ!」と誇らしげに答えられていました。その様子からも、「生ごみ減量がエコ活動につながっている」ということは浸透しているようでした。

**【A】2. 生ごみをリサイクルしていますか？ またはリサイクルしたことがありますか？**

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	麻生区全体	
①したことがない	300人	169人	169人	5人	90人	733人	63
②今はしていないが、したことがある	50人	54人	24人	4人	26人	158人	14
③一部リサイクルし一部普通ごみの回収に出す	73人	46人	23人	8人	39人	189人	16
④全てリサイクルし、回収には出していない	30人	23人	4人	8人	20人	85人	7



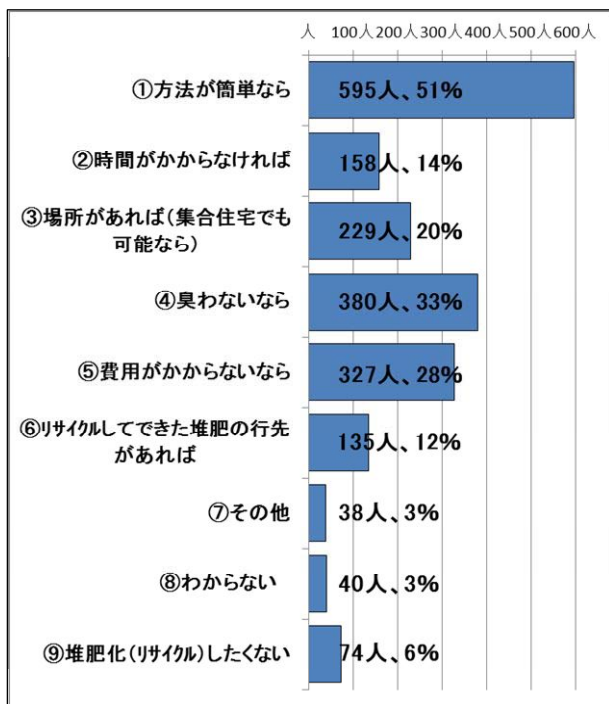
アンケートを取った集団によって、リサイクル率(生ごみの一部または全てをリサイクルしている方③+④の割合)は様々でした。

自ら区役所に提出した区分4では、リサイクル率が64%と高く、他の区分とは逆の結果になっていました。スーパーのレジ前などでアンケート調査を行なった区分3ではリサイクル率が12%でした。これが区全体の取組状況を表していると推測されます。

### 【A】3. 生ごみの堆肥化をしてみたいですか？

または堆肥化を続けるためには、どんな条件があればできそうですか？【2つまで可】

※%算出は各回答人数/総回答者数		
①方法が簡単なら	595人	51%
②時間がかからなければ	158人	14%
③場所があれば(集合住宅でも可能なら)	229人	20%
④臭わないなら	380人	33%
⑤費用がかからないなら	327人	28%
⑥リサイクルしてできた堆肥の行先があれば	135人	12%
⑦その他	38人	3%
⑧わからない	40人	3%
⑨堆肥化(リサイクル)したくない	74人	6%



生ごみを堆肥化するのに必要な条件として、半数の方が「簡単なら」を挙げています。その他の自由記述にも「・面倒でなければ。・足腰が弱っても出来るなら。・すごく簡単なら。」と書かれていて、簡単

シンプルでなければ普及が難しいことが、伺われます。「臭わないなら」、「費用がかからないなら」も1/3の方が選んでいて重要要素と言えます。

### 【その他38人の記述をみると】

「リサイクルしてできた堆肥の行先があれば。これさえクリアすれば積極的にしたいと思う。」「友達が堆肥が余っていると言っているので、システムをつくらせて欲しい。」という⑥に関連する記述もありました。

「虫がわからないなら」と記述した方が5人。これは回答選択肢に入れるべき条件でした。(反省点)

「行政が分別回収するなら分別する」「分別のルールがあれば。」などシステムへの要望を記入されている方が6人。(ご意見は川崎市に伝えます。)

「ひとり暮らしなので届けてもらえれば。」「見た目がいかにもなのは置きたくない。」とあり、堆肥化も”おしゃれに、スマートに、簡単に！”が重要ポイントと言えそうです。

### 【堆肥化(リサイクル)したくない74人の理由記述】

「①継続が困難。大変、面倒(10人)。重いものは持てない。体力がない。年齢(7人)」「②時間がない。時間的余裕。」「③集合住宅、マンション(8人)。台所が2階なので。自宅の裏庭は隣家の南側。」「④臭いが心配(4人)」「⑥堆肥の活用がない。自分のところでは使う予定がないので、積極的にリサイクルしたいとは思わない。」「虫の発生が心配(3人)。ネズミが来ないか心配。少々ハエが増えるような気がする。カラスの被害。犬を飼っているの。」という記述でした。つまりしたくない理由は堆肥化するのに必要な条件と同じような結果でした。

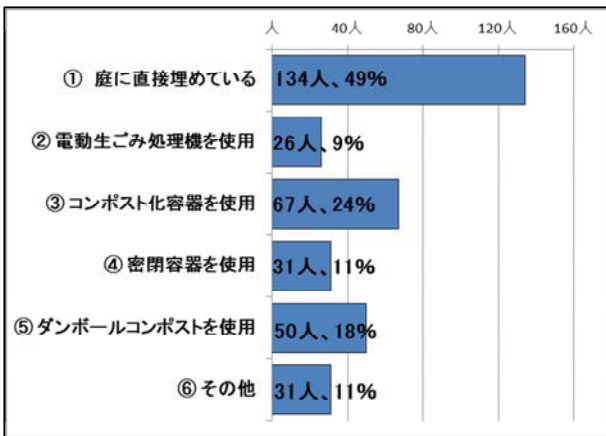
そのほかには、「生ごみの減量に気を付けているから(4人)。「高齢 or1人暮らしで生ごみが出ない、少ないから(5人)。」

「ベランダに物を置きたくない。購入までは考えない(3人)。燃やしたほうがよい。興味がない(3人)。「自分はしたくないが、管理組合など住民の分をまとめてすると良い。」などの記述がありました。

★以下設問Bは 現在生ごみリサイクルしていると答えた 23%の 274 人を対象に答えていただきました。

**【B】1. あなたのしている生ごみリサイクルの方法は？【複数回答可】**

※%算出は各回答人数/リサイクル者数		
① 庭に直接埋めている	134人	49%
② 電動生ごみ処理機を使用	26人	9%
③ コンポスト化容器を使用	67人	24%
④ 密閉容器を使用	31人	11%
⑤ ダンボールコンポストを使用	50人	18%
⑥ その他	31人	11%



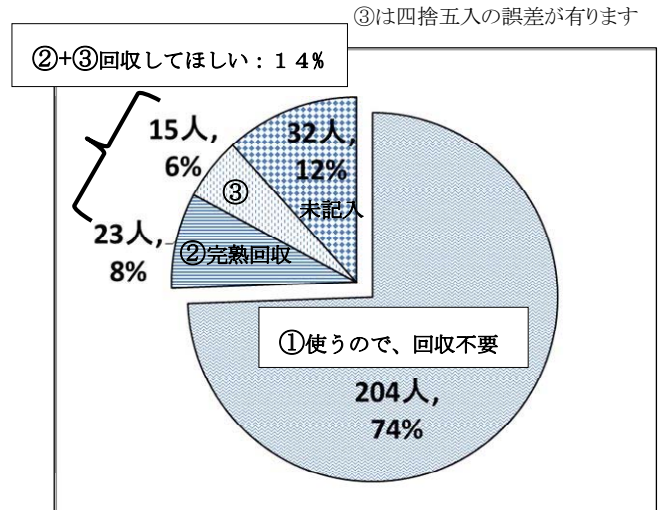
**【その他31人の記述をみると】**

「庭、畑、堆肥場に積む、入れる(8人)。  
 「ポリ袋、ふたつきポリバケツを使って(3人)。  
 「植木鉢に埋める。木箱に基材。落葉堆肥に混入する。腐葉土とまぜて。」と様々 工夫されているようです。

庭に直接埋めている方が半数の 134 人、コンポスト化容器 67 人、畑や堆肥場 8 人を合わせると 209 人の方が 地面(土)を利用した方法で取り組まれており、麻生区の地域性が伺われます。

**【B】2. あなたのつくった生ごみ堆肥を回収してほしいですか？**

※%算出は各回答人数/リサイクル者数		
① 使うので、回収不要	204人	74%
② 完熟堆肥を回収して有効利用してほしい	23人	8%
③ 回収し2次処理して有効利用してほしい	15人	5%
④ 未記入	32人	12%



「使うので回収不要」という回答が 74%もありました。これは堆肥化の方法として庭に直接埋めている方が 49%、コンポスト化容器が 24%[合計 73%]ということから考えても、「堆肥を使う人、使える人が生ごみリサイクルをしている」傾向が見られます。

一方 ダンボールコンポスト 50 人中 23 人(46%)が「②の完熟堆肥を有効利用してほしい」と回答し、電動処理機と密閉容器のあわせて 57 人中 15 人(26%)が「③の1次生成物を回収して2次生成物を有効活用してほしい」と答えたとも考えられます。

参考) 麻生区でダンボールコンポストを実践している方は 297 人で、そのうちの 254 人(86%)が戸建てにお住まいでした。(「環境を考え行動する会」2011 年 8 月末の実践者登録資料より)



土に直接



電動生ごみ処理



コンポスト化容器



密閉容器



ダンボールコンポスト



木枠コンポスト

**【B】3. 生ごみリサイクルをされていて何かお困りのことはありますか？【自由記述:71人】**

**★手間、やり方**

・畑に運ぶのが大変。・野菜くずを干すなど手数がかかる。・庭の乾いた土と米ぬかを混ぜ合わせて手間がかかる、何か良い方法を教えて欲しい。  
・電動処理機はかなり時間がかかる。・生ごみを細かくするのが面倒。・庭に穴を掘るのがたいへん。  
・EM菌の入手が面倒。・ダンボールの手ごろがないので、店頭で買えると良い。・基材を買うのが面倒、生協などで注文配達できるという。

**★場所**

・工夫にもよりますが場所がない。

**★臭い**

・庭に直接埋めるため、臭うときがある。・電動生ごみ処理機の容量が小さくて注意して扱わないと近隣に臭いで迷惑をかけてしまう。・ふたを開けたとき臭う。・密閉容器の時、においが出て困った。・生ごみに糠を入れて埋めていますが臭いが気になる。  
・ダンボールで行っていたがにおいと虫でやめた。

**★虫、小動物**

・「小ばえが発生、虫がつく、夏にうじがわく(27人)。」「猫や鳥(カラス)に掘り返される(11人)。」  
・ねずみが出てくる。・ハクビシンが掘り出す。  
・コンポスト化容器で移動したら、多量のゴキブリが出てきて鳥肌がたった。

**★費用**

・電動処理機なので電気代がかかる。・費用をもっと補助してほしい。・基材の購入が何処でもできて、お安く手に入るといいと思います。

**★堆肥の行先**

・電動処理機で処理しているが、マンションのため家で堆肥として使えない。

**●OK(困っていない)**

・庭の草木や草花に利用しているので困っていない。・良いことをしていると自己満足。・集合住宅でするので庭がなく生ごみを土に返すことが出来なく残念に思っています。でも20数年、病気の時以外

は生ごみは出していない。屋上で続けている家庭菜園で肥料として使っています。おかげさまで新鮮な安全な野菜を口に入れる幸せを感じています。

・ダンボールコンポストを始めました。とてもいいと感じています。普通ごみに出すごみの量が1/3減りました。以前は、生ごみを入れるビニール袋が必要でしたが、不要になりました。堆肥となったら花壇に入れます。(楽しみです)

・生ごみってコツさえわかれば簡単に分解でき、一般ごみの回収に出すより楽で、台所から生ごみがなくなり快適です。不思議に臭わなくて肥料を買わなくて済むし、一石三鳥です。

**★行政へ**

・効率的に大量に生ごみをリサイクルする方法を考えて欲しい。・生ごみの活用方法があること等行方を発表してほしい。・台所から社会への発信(生ごみは社会の窓と思う)オープンにしてほしい。  
・ドイツ等の先進国では、集合住宅独自の生ごみ処理場を作り、住人の方がバケツで生ごみを処理場に運び、肥料化していると聞きました。日本の集合住宅でも、このようなシステムができることを願っています。まず、住居数の多い公営の集合住宅から、生ごみ処理場の設置を義務付けるよう行政の方で指導して頂けるといいなと思います。生ごみは生活の場と近い場所で処理しないと衛生上の問題も発生しますよね。

**★その他**

・水分を多く含む生ごみや草木のごみを燃やすためには大変なエネルギーが必要と思われるので、家庭で始めやすい方法があればご指導いただきたい。・生魚の頭やハラワタの処理⇒現在、庭に穴を掘り埋め込み。・生ごみを回収に出すことに「ザイアク」感。・町田市のボカシを使ったグループに入り生ごみ処理を行なっています。・取り出しを忘れると菌が死んで、補充が必要になること。・生ごみのことも大切ですが、油や合成洗剤についても勉強していきたいです。(川の汚染や海の汚染について)。・貝殻等堆肥にできないものもある。・生ごみ品質のチェック等。・捨てたごみから野菜が生え

てくる。・2次処理はどうするのか。・特にありませんが、2人なので生ごみ少量のため発酵が遅い。・1つのコンポストでは、すぐにいっぱいになってしまう。

※どの方法でも臭いで困っている方がいました。一方「生ごみってコツさえわかれば簡単・・・～・・・一石三鳥」という方もいました。”簡単な方法と成功のこつなどを普及することが不可欠”と思われます。

## [A]2. 生ごみをリサイクルしたことがありますか？ の回答 ②今はしていないが、したことがある を選んだ方 158 人の今リサイクルしていない理由

### ★面倒、手間、時間

・庭に埋めていたが年をとって面倒になった。・いつしか……。・面倒だから(9人:方法は密閉2、コンポスト化容器2、穴掘り1、電動1、不明3)。

・不在がち、忙しいなど(5人)。・機具で焼くと時間がかかりすぎたため。・忙しくて習慣にならず、かきまわすことをせずじまいに終わった。

### ★場所

・畑がある長野県の実家から移った、田舎から移った、畑がなくなった(6人)。・マンションになった(9人)。・庭がなくなった(2人)。・設置場所がない、埋める場所がなくなった(5人)。・木の根に毎日たくさん埋められない。

### ★臭い

・臭いが出る(9人:方法は密閉2、穴掘り3、電動2、ダンボール1、不明1)。

### ★虫、小動物

・ハエ、虫(11人:方法はコンポスト化容器3、穴掘り2、電動1、ダンボール3、不明2)。・ネコがほじくりかえす。

### ★費用

・密閉容器で分解する酵素、EM菌が入手出来なくなった(2人)。・電動生ごみ処理機でバイオチップの購入等で年間1万円位の経費が必要だった。

### ★堆肥の行先

・植木の肥料にしていたが植木が少なくなった。

・密閉容器、ダンボールコンポストでできあがったものを使い切れない(2人)。

### ★失敗

・失敗した、上手にできなかった(5人:密閉1、コンポスト化容器3、不明1)。・勉強が足りなかったのか、リサイクラーで思ったようにリサイクルできなかった。

### ★その他

・大量に出ない、生ごみが少なくなった(3人)。  
・庭に置いたコンポストまで居間を通って外に出なければならなかった。台所など身近な場所で出来ればよかった。入れるだけで微生物作用で土になるというのが高価だがあるらしいと聞いた。いろんな堆肥化があると思うので、いろいろ教えてもらえれば、自分にあったものを選択できる。

★他にも教えて欲しいや取組み上の個別質問が5人、ミックスペーパーの回収など生ごみ以外の記述が4名いました。

### 《《アンケート結果から読み取れたこと》》

堆肥化するための条件も堆肥化したくない理由もやめた理由も「簡単・手間(面倒)、臭い、虫、費用、場所、時間」が共通に言い尽くされていました。以前はしていて今していない方は、マンションに転居、畑がなくなったなど住居場所の問題が多く、実践中の方は場所や費用を既に解決して取り組んでいるので、臭いや虫を問題として取り上げていました。

一方「問題なし。いい方法。楽しい。」と書いた方や何も書かずに堆肥化している203名の方がいらっしやるのも重要です。堆肥の回収は不要という回答が74%ということからも、現在は堆肥を使う人、使える人がリサイクルに取り組んでいるともいえます。

生ごみを土に還すことの意義や有効性、マンションでもできる簡単な方法を伝えられるよう広報し、堆肥の使い道を仲介すること、虫と臭いの問題を軽減するこつを伝授しあうことが、生ごみリサイクルを広めることにつながるといえそうです。

今後「堆肥のあげますもらいますモデル事業」の実施の検討ならびに調整なども進めていきます。